



平成28年 6月10日

各 位

会社名 日本テレホン株式会社
代表者名 代表取締役社長 高山 守男
(東証 JASDAQ スタンダード: 9425)
問合せ先 取締役執行役員 茶谷 喜晴
電話番号 06-6881-6611

香港子会社の解散に伴う特別損失の発生および 店舗固定資産の減損損失の計上に関するお知らせ

当社は、平成28年4月22日付け「香港子会社の解散に関するお知らせ」にて公表の通り、平成28年4月22日開催の取締役会において、中華人民共和国香港特別行政区における当社100%出資の海外子会社「HKNT CO., LIMITED」を解散することを決議しました。

これに伴い今後の清算処理に向け、下記の通り特別損失が発生する見込みであると共に、不採算店舗の固定資産について、減損損失を計上する見込みとなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失の内容

(1) 香港子会社の解散および清算に伴う特別損失

平成28年4月22日開催の取締役会において、当社100%出資の海外子会社「HKNT CO., LIMITED」の解散決議に伴い、会社の清算等に伴う費用8,259千円を事業整理損として特別損失に計上する見込みであります。

(2) 店舗固定資産の減損処理に伴う特別損失

第4四半期連結会計期間において、店舗が立地する市場環境の悪化により、営業活動から生じるキャッシュ・フローのマイナスが継続し、今後長期間にわたり回復が見込めないと判断されるため、これら当該店舗に係る固定資産の回収可能価額について、使用価値をゼロとして、帳簿価額全額1,855千円を減損損失として特別損失に計上する見込みであります。

第4四半期連結会計期間（平成28年2月1日～平成28年4月30日）

名 称	資産の種類	用 途	金 額
ワイモバイル ららぽーと TOKYO-BAY	建物、建物付属設備等	専門ショップ	1,622千円
エコたん 大阪駅前第3ビル店	建物、建物付属設備等	専門ショップ	232千円

なお、これに伴い第4四半期連結累計期間（平成27年5月1日から平成28年4月30日まで）における店舗固定資産の減損損失の総額は8,812千円となる見込みであります。

2. 今後の見通し

上記、特別損失の計上に伴う平成28年4月期の通期連結業績への影響につきましては、本日、平成28年6月10日付け「平成28年4月期 通期連結業績予想数値の修正に関するお知らせ」にて公表をさせて頂いておりますのでご参照下さい。

以 上